

警察の相談ダイヤル #9110



9月11日は「警察相談の日」

警察では、身の周りの出来事で、生活の安全などに関する幅広い相談に応じています。緊急の事件・事故以外の相談は、短縮ダイヤル#9110(警察相談専用ダイヤル)でお受けしていますので、ご利用ください。

※ダイヤル回線電話やIP電話など、#9110につながらない場合は、釧路方面本部 ☎0154-29110に電話してください。

※相談内容により、他の専門機関を紹介する場合があります。

摩周110番

弟子屈警察署
所在地交番
☎482-2110
川湯駐在所
☎483-2151

自動車運転免許更新時講習

期日 / 9月16日(水)
場所 / 町公民館

- ▶ 優良講習 / 11時30分
- ▶ 一般講習 / 13時
- ▶ 違反講習 / 9時
- ▶ 初回講習 / 14時30分

※講習は、警察署で免許更新の手続きを済ませた後に受講してください。



国際テロの未然防止

今年1月、シリアで日本人殺害事件が発生しました。今後も、日本人を国際テロの直接的な標的とする警告しているほか、イスラム過激派がテロの対象として米国内に多数存在するなど、決して国際テロと無縁ではありません。

テロ被害防止のため、情報提供などのご協力をお願いします。



過激派アジトの発見にご協力を!

皆さんの周辺で「何か変だな?」と思うことがありましたら、警察署・駐在所までご連絡をお願いします。



秋の全国交通安全運動

あの道 慣れた道 安全確認 もう一度

秋の全国交通安全運動が行われます。実施期間 / 9月21日(月)～30日(水)

実施重点

- 子どもと高齢者の交通事故防止。
- 夕暮れ時と夜間の歩行者・自転車の交通事故防止。
- 全席におけるシートベルト・チャイルドシートの正しい着用。
- 飲酒運転の根絶。

これからの時期は、日没時間が早まることから、夕方から夜にかけての歩行者や自転車の見落としや発見の遅れによる事故が心配されます。

運転者の皆さんはスピードダウンと早めの点灯を、歩行者の皆さんや自転車の方は夜光反射材の着用や目立つ明るい服装を心がけ、交通事故防止に努めましょう。

主催/摩周湖ブルーコンサート実行委員会・北海道新聞社

摩周観光文化センター
開館30周年記念

摩周湖ブルーコンサート

札幌交響楽団弟子屈公演

9/11(金)

摩周観光文化センター
開場17:30
開演18:30

摩周観光文化センターの開館30周年を記念して、札幌交響楽団弟子屈公演「摩周湖ブルーコンサート」を開催します。多くの皆様のご来場をお待ちしています。



指揮 藤岡 幸夫

演奏曲目

- チャイコフスキー 歌劇「エフゲニー・オネーギン」より ポロネーズ
- レスピーギ 「リュートのための古風な舞曲とアリア」第3組曲より シチリアーナ
- ブラームス ハンガリー舞曲 第4番
- ドヴォルジャーク スラヴ舞曲 op.72-2
- オッフェンバック 喜歌劇「天国と地獄」序曲
- ベートーヴェン 交響曲第6番 へ長調 op.68「田園」

都合により曲目が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

- ▶ 入場料(前売り券) / 一般2,500円(当日券3,000円) 高校生1,000円(当日券1,200円) 小・中学生 無料
- ▶ チケット取扱所 / 町公民館・摩周観光文化センター・川湯屋内温水プール

※終演予定は20時30分です。小・中学生の皆さんは保護者同伴でお越しください。

※未就学児の入場はご遠慮ください。託児室を用意していますので、ご利用ください。(無料・当日受け付け)

問い合わせ先 / 町教育委員会社会教育課社会教育係 ☎482-2948 (課直通)

アイヌの自然 視サケ

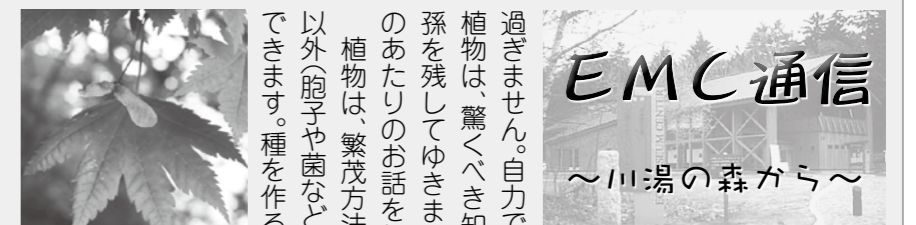
カムイ・チェブ(神の魚)

サケの皮で作られた靴



アイヌの人たちは、自然界のあらゆるものに神の姿

を見ています。山の神はヒグマ、集落の神はシマフクロウ、そして神の魚は主食でもあったサケです。昔は、釧路川を上って屈斜路湖までサケがやってきました。食料としてはもちろん、産卵を終えて脂身もなくなり、堅くなった皮をあえて使った衣装や靴が残っています。余すところなく使い切ることこそが、神に対する感謝の表れだったのでしょう。



植物に對して、私たちは花に目を奪われがちですが、生命サイクルからしても開花期はわずかな時間に過ぎません。自力で移動できない植物は、驚くべき知恵を使って子孫を残してゆきます。今月は、そのあたりのお話をしましょう。

植物の繁茂戦略に注目!

皮で覆ったものが果実です。果実はできないものもあります。が、いずれにしても種の大きさが形状はさまざま。そこにヒミツが隠されているのです。

種の拡散には、風や動物などほかの力を利用します。風で運ばれるには、小さくて軽い方が有利。小さい分、定着率が下がりますが、数の多さで補います。果実は、動物の食糧となって運ばれることも。外皮は消化され、種がフンに混じって排出されます。大がかりな動きをせず、真下に落ちるものもあります。親と同じ環境ですから定着率は上がりますが、混雑が増す可能性もあります。

ぜひ、果実や種にも注目してみてください。けなげな、そしてしたたかな、植物たちの「種あかし」が垣間見られるかもしれません。

川湯エコミュージアムセンター(EMC) ☎483-4100 URL http://www6.marimo.or.jp/k_emc/
9月は8:00~17:00開館(毎週水曜日休館・水曜日が祝日の場合は翌木曜日休館)